

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 62-107355

(43)Date of publication of application : 18.05.1987

(51)Int.Cl.

G06F 13/00

(21)Application number : 60-248498

(71)Applicant : NEC CORP

(22)Date of filing : 05.11.1985

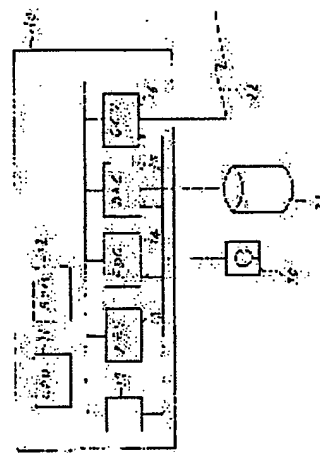
(72)Inventor : TSUCHIDA TOMOKO

(54) DATA PROCESSOR

(57)Abstract:

PURPOSE: To select a more flexible initial program load (IPL) possible device which does not require an external switch setting operation for designating its device, by deciding a fact that the connected IPL possible device is the only one.

CONSTITUTION: Whether a floppy disk 20, a disk device 21, and a CCU 22 are connected to each other or not is checked successively, and in case none of them are connected by three checks, nothing cannot be loaded in a memory 13, therefore, since it is a connection mistake, it is halted as an error. In case the IPL has been connected, in case plural IPLs exist by a connection state of the FE 20, the DIK 21, and the CCU 22, the IPL is started in accordance with a switch 17. Also, in case of a single IPL, the only IPL is started. In this state, in accordance with an IPL data, an IPL control operation in a ROM 12 is ended.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

⑨ 日本国特許庁(JP)

⑩ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報(A) 昭62-107355

⑮ Int.Cl.⁴
G 06 F 13/00

識別記号
3 0 5

庁内整理番号
6549-5B

⑬ 公開 昭和62年(1987)5月18日

審査請求 未請求 発明の数 1 (全3頁)

⑭ 発明の名称 データ処理装置

⑯ 特 願 昭60-248498

⑰ 出 願 昭60(1985)11月5日

⑱ 発 明 者 土 田 智 子 東京都港区芝5丁目33番1号 日本電気株式会社内
⑲ 出 願 人 日本電気株式会社 東京都港区芝5丁目33番1号
⑳ 代 理 人 弁理士 内 原 晋

明 細 書

1. 発明の名称

データ処理装置

2. 特許請求の範囲

IPL可能なデバイスの接続状態を判断するための第1の判断手段と、前記IPL可能なデバイスが唯一であることを判断するための第2の判断手段と、前記唯一のIPL可能なデバイスからのIPL動作を起動するための起動手段とを有することを特徴とするデータ処理装置。

3. 発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

本発明は、データ処理装置、特に、初期プログラムロード(Initial Program Load:IPL)機能を有するデータ処理装置に関する。

(従来の技術)

従来の複数のIPLデバイスを有するデータ処

理装置はそのIPLデバイスの選択に当って適当な外部スイッチを設け、IPL操作をする毎にIPLデバイスを選択するために該スイッチの設定が必要であった。

(発明が解決しようとする問題点)

上述した従来のデータ処理装置は、たとえIPL可能なデバイスの種類が唯一であろうとも、この唯一のIPLデバイスに合わせるべく外部スイッチの設定が必要であるという欠点がある。

これは本来IPL可能なデバイスが唯一であるにもかかわらずそのデバイス指定を外部スイッチ設定操作に委ねているため、操作性を落とすという欠点にもなる。

(問題点を解決するための手段)

本発明のデータ処理装置は、IPL可能なデバイスの接続判断手段とIPL可能なデバイスが唯一であることを判断手段と、唯一のIPL可能なデバイスからのIPL動作の起動手段とを有して構成される。

特開昭62-107355(2)

〔実施例〕

次に、本発明の実施例について、図面を参照して説明する。

第1図は本発明の一実施例を示すブロック図である。第2図は第1図に示す実施例の動作を説明するための流れ図である。

第1図に示すデータ処理装置10は、このデータ処理装置10内のメモリ13には、IPL可能なFD装置20とDISK装置21およびオンライン装置22のいずれからも初期プログラムがロード可能である。

さらに、スイッチ17は3種のIPL装置を選択する機能を有し、例えばFD装置20よりIPLを起動する場合は、FD制御装置(FDC)14を選択している。DISK制御装置(DKC)15、回線制御装置(CCU)16は各々IPL装置としてDISK装置21、回線22の各々に対応して存在する。

次に、ROM12内に格納すべき、CPU11のPower ON時のIPL制御動作の流れ図を示す。

そして、手順38によってIPLデータに従って制御を行ってROM12内のIPL制御動作が終わる。

〔発明の効果〕

本発明のデータ処理装置は、接続されているIPL可能なデバイスが唯一であることの判断をすることにより、そのデバイス指定の外部スイッチ設定操作を不要としたより柔軟なIPL可能デバイスの選択を実現できるという効果がある。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例を示すブロック図、第2図は第1図に示す実施例の動作を説明するための流れ図である。

10……データ処理装置、11……CPU、12……ROM、13……メモリ、14……FD制御装置(FDC)、20……FD装置、15……DKC制御装置(DKC)、21……DISK装置、16……回線制御装置(CCU)、22……回線、17……スイッチ、31～38……手順。
代理人 弁理士 内原 啓

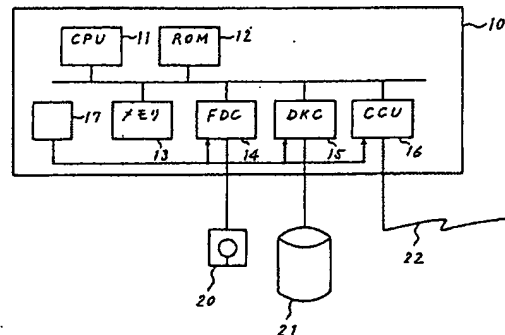
第2図を参照すると、まず手順31によってFD20が接続されているか、いないかのチェックを行い、手順32、手順33によってそれぞれDK21、CCU22が接続されているかいないかのチェックを行う。

次に、手順34はこれらの3つのチェックによって、そのどれもが接続されていない場合はメモリ13には何もロードすることができないので、これは接続ミスであるため、エラーとして中断する。

また、手順34でIPLデバイスが接続されていた場合は次の手順35へ移る。

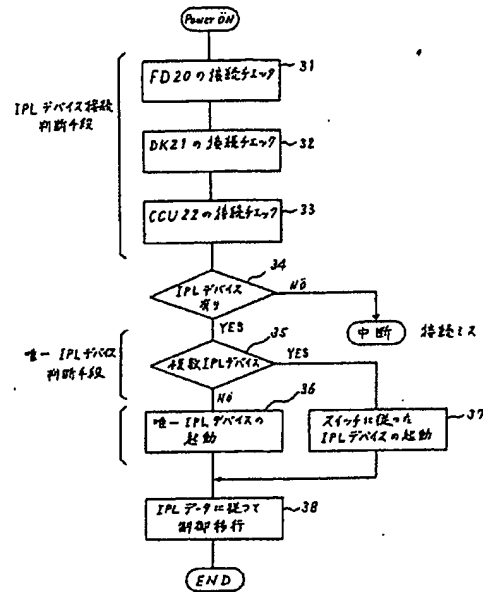
手順35では、手順31、32、33でチェックしたFD20、DK21、CCU22の接続状況より、複数のIPLデバイスがある場合は手順37によってスイッチ17に従ったIPLデバイスの起動を行う。

また、複数のIPLデバイスでない場合は手順36によって唯一であるIPLデバイスの起動を行う。



第1図

特開昭62-107355(3)



第2図